

第六回武蔵村山市文化協会祭参加
主催・武蔵村山市文化協会
後援・武蔵村山市教育委員会



榊原正常 作
桐原博 演出

劇団・むさしの座16回公演

6月21日(土) 7時開演 <入場無料>
6月22日(日) 3時開演

於・武蔵村山市市民会館小ホール

あらすじ

比処は？百年前の中国

戦乱の世。略奪はする火はつける、毎日のように町は兵士に荒され、軍隊は嵐のように町を通りぬける。

都を離れて故郷に帰ろうとする老人と若者の二人、それぞれ大きな袋をもって立ち寄った小さな宿屋。

平和な暮しを夢見る二人は、ようやくためたわずかな金で兵士から袋に入った女を買って来た。

若者は若く美しい娘が入っている事に期待し、老人は身のまわりの世話をしてくれる年とつた女を期待するが……。袋の中身は？……………。

赤裸々に生きる善人達の喜怒哀楽、ほんのりとそしてさわやかに愛を知る人々。

桃の花は満開である。

もともと、荒唐無稽なドラマであるが、たんなる人身売買ではない。荒廃された世の中に、それぞれつちかつた個人個人の生き方があるが、同時に、人間としての生き方の大事さを、各々が感じとって行く。最後に、人の心の美しさを互いに見合せて前向きに生きようとする。愛とはこんな型でも表現できるものである。

キャスト

レイン（若者） 小口昌男
宿屋の主人 小間三良
おかみ 高橋光香
リュウ（老人） 広石幸弘
シン（老婆） 沢野和子
コウ（若い娘） 木下裕美

スタッフ

演出 桐原博
舞台監督 内野辰美
照明 久保田国夫
衣裳 梶文子
音楽 石川進一郎
効果 比留間厚一・広石一人
大道具 上田雅夫・及川博
小道具 小川結加
制作 広石康子



劇団員募集

素人劇団「むさしの座」は、お蔭様で十三年間に十六本の作品を上演して来ました。週二回、夜七時から稽古は大変ですが、永く続ける情熱のある方、一緒に芝居を創りましょう。

会費は月に千円です。お問合せは
(60) 6256 (60) 8755 (夜間) 広石まで

— 同日上映 —

映画

- 6月22日(日)
- 午後4時

手塚治虫アニメーション

海底超特急

「マリン
エクスプレス」

(市民会館小ホール)

第六回武蔵村山市文化協会祭参加

主催・武蔵村山市文化協会
後援・武蔵村山市教育委員会

お宅さきの電気製品の調子はいかがですか?



点検・修理・オーバーホールは

お早めに当店へお申しつけを!!

デンキのタンザワ

武蔵村山市伊奈平5-9-1

TEL. 60-6171



●毛糸と手芸材料・バックの店●
手芸の店

アリス



残堀街道いなげや三ツ木店内・☎60-6003

— 建物に関する事何でもお引受致します —

政宗総業

東京都国分寺市戸倉4-49-18

電話 0423 (24) 8061番

センスが光る……あらゆる看板



武蔵野アート

アトリエ・武蔵村山市岸492 新青梅街道際

TEL TEL 0425-60-6256 夜間60-8755